

令和4年3月18日（金曜日）

議 事 日 程

令和4年3月18日 午前10時00分 開議

日程第1 議案第2号 令和4年度舟橋村一般会計予算から議案第14号 村道の路線認定の件まで及び陳情第1号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書採択の陳情（常任委員長報告、質疑、討論、採決）

日程第2 議会運営委員会及び各常任委員会の閉会中の継続審査申し出の件

追加日程第1 議員提出議案第2号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書の提出について
（提案理由の説明、質疑、討論、採決）

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（6名）

1番 古川元規君
2番 良峯喜久男君
3番 加藤智恵子君
4番 （欠員）
5番 森弘秋君
6番 竹島貴行君
7番 前原英石君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者の職・氏名

村	長	古	越	邦	男	君				
教	育	長	早	川	誠	一	君			
総	務	課	長	松	本	良	樹	君		
生	活	環	境	課	長	田	中	勝	君	
代	表	監	査	委	員	川	崎	正	夫	君

職務のため出席した事務局職員

事	務	局	長	松	本	良	樹	
事	務	局	係	長	喜	田	義	樹

午前10時00分 開議

○議長（森 弘秋君） ただいまの出席議員数は6人です。定足数に達しておりますので、令和4年3月舟橋村議会定例会を再開します。

本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

議案第2号から議案第14号まで及び陳情第1号

○議長（森 弘秋君） 日程第1 議案第2号 令和4年度舟橋村一般会計予算から議案第14号 村道の路線認定の件まで及び陳情第1号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書採択の陳情の14件を一括議題とします。

ただいま議題となりました各案件につきましては、各常任委員長から委員長報告が提出されており、その審査結果はお手元に配付のとおりです。

（常任委員長報告）

○議長（森 弘秋君） 各常任委員長から審査結果の報告を求めます。

総務教育常任委員長 前原英石君。

○総務教育常任委員長（前原英石君） それでは、私のほうから総務教育常任委員長報告を行います。

本定例会におきまして、総務教育常任委員会に付託されました諸案件の審査結果をご報告いたします。

付託案件は、議案第2号 令和4年度舟橋村一般会計予算のうち当委員会所管部分、議案第3号 令和4年度舟橋村土地取得事業特別会計予算、議案第8号 令和3年度舟橋村一般会計補正予算（第11号）のうち当委員会所管部分、議案第12号 舟橋会館条例一部改正の件、議案第13号 舟橋村消防団条例一部改正の件であります。

本委員会におきまして、これらの諸案件について慎重に審査いたしました結果、全会一致をもって、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上をもちまして、総務教育常任委員長報告といたします。

○議長（森 弘秋君） 次に、産業厚生常任委員長 竹島貴行君。

○産業厚生常任委員長（竹島貴行君） 産業厚生常任委員長報告を行います。

本定例会におきまして、産業厚生常任委員会に付託されました諸案件の審査結果をご報告いたします。

付託案件は、議案第2号 令和4年度舟橋村一般会計予算のうち当委員会所管部分、議案第4号 令和4年度舟橋村国民健康保険事業特別会計予算、議案第5号 令和4年度舟橋村簡易水道事業特別会計予算、議案第6号 令和4年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計予算、議案第7号 専決処分の承認を求める件、議案第8号 令和3年度舟橋村一般会計補正予算（第11号）のうち当委員会所管部分、議案第9号 令和3年度舟橋村国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）、議案第10号 令和3年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）、議案第11号 舟橋村子育て支援・交流拠点設置条例廃止の件、議案第14号 村道の路線認定の件であります。

本委員会におきまして、これらの諸案件について慎重に審査いたしました結果、全会一致をもって、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、陳情第1号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書採択の陳情については、採択とするものであります。

以上をもちまして、産業厚生常任委員長報告といたします。

○議長（森 弘秋君） 以上をもって、各常任委員長の審査結果の報告を終わります。

（質 疑）

○議長（森 弘秋君） これより、各常任委員長の報告に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 弘秋君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

（討 論）

○議長（森 弘秋君） これより、各案件に対する討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 弘秋君） 討論がないようですから、討論を終わります。

(議案の採決)

○議長(森 弘秋君) これより採決いたします。

まず、議案第2号 令和4年度舟橋村一般会計予算から議案第6号 令和4年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計予算までの5件を一括して採決します。

以上の案件に対する各常任委員長の報告は可決であります。

以上の案件について、各常任委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長(森 弘秋君) 起立全員であります。

よって、議案第2号から議案第6号までの5件は原案のとおり可決されました。

次に、議案第7号 専決処分の承認を求める件について採決します。

この案件に対する産業厚生常任委員長の報告は可決であります。

この案件について、産業厚生常任委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長(森 弘秋君) 起立全員であります。

よって、議案第7号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第8号 令和3年度舟橋村一般会計補正予算(第11号)から議案第10号 令和3年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)までの3件を一括して採決します。

以上の案件に対する各常任委員長の報告は可決であります。

以上の案件について、各常任委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長(森 弘秋君) 起立全員であります。

よって、議案第8号から議案第10号までの3件は原案のとおり可決されました。

次に、議案第11号 舟橋村子育て支援・交流拠点設置条例廃止の件から議案第13号 舟橋村消防団条例一部改正の件までの3件を一括して採決します。

以上の案件に対する各常任委員長の報告は可決であります。

以上の案件について、各常任委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（森 弘秋君） 起立全員であります。

よって、議案第11号から議案第13号までの3件は原案のとおり可決されました。次に、議案第14号 村道の路線認定の件について採決します。

この案件に対する産業厚生常任委員長の報告は可決であります。

この案件について、産業厚生常任委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（森 弘秋君） 起立全員であります。

よって、議案第14号は原案のとおり可決されました。

（陳情の採決）

○議長（森 弘秋君） 次に、陳情第1号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書採択の陳情について採決します。

この陳情に対する産業厚生常任委員長の報告は採択であります。

この陳情について、産業厚生常任委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（森 弘秋君） 起立全員であります。

よって、陳情第1号については採択とすることに決定いたしました。

日 程 の 追 加

○議長（森 弘秋君） お諮りします。ただいま良峯喜久男君から議員提出議案第2号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書の提出についてが提出されました。

これを日程に追加し、議員提出議案第2号を追加日程第1として議題にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 弘秋君） ご異議なしと認めます。

したがって、議員提出議案第2号を日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定しました。

議 員 提 出 議 案 第 2 号

○議長（森 弘秋君） 追加日程第1 議員提出議案第2号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書の提出についてを議題とします。

（提案理由の説明）

○議長（森 弘秋君） 提案理由の説明を求めます。

2番 良峯喜久男君。

○2番（良峯喜久男君） 議員提出議案第2号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書の提出について、会議規則第14条第2項の規定により、前原英石君、竹島貴行君、加藤智恵子君、古川元規君の賛成を得て提出するものであります。

ただいまから読み上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格
請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書

我が国の高齢化率は、先進諸国と比較し最も高い水準となっており、令和2年国勢調査によると、富山県の65歳以上人口が総人口に占める割合、高齢化率は32.6%となっている。

シルバー人材センター（以下「センター」という。）では、高齢者の多様なニーズに対応した就業機会を提供するとともに、高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進による地域社会の活性化を図る役割を担っている。

現在、センターでは、請負額に係る消費税からセンターの会員に支払った配分金に係る消費税を差し引いて納付している。しかし、令和5年10月に導入が予定されている適格請求書等保存方式（インボイス制度）により、会員が適格請求書発行事業者として登録しなければならず、消費税の申告事務が生じるなど、会員への負担が大きくなるこ

とが懸念されている。

また、会員が適格請求書発行事業者として登録しなかった場合には、センターは仕入税額控除を受けることができず、税負担が増大することとなる。

こうしたことから、インボイス制度の導入により、センターや会員に大きな負担が生じ、会員の減少や、センター事業に及ぼす影響が極めて大きくなることが想定される。

よって、国におかれては、センターには特例によりインボイス制度を適用しないなど、センターの安定的な事業運営のため、インボイス制度の導入にあたり適切な措置をとるよう要望するとともに、シルバー人材センターの持続的な運営のあり方について検討するよう要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

○議長（森 弘秋君） 提案理由の説明が終わりました。

（質 疑）

○議長（森 弘秋君） これより、本件に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 弘秋君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

（討 論）

○議長（森 弘秋君） お諮りいたします。本件については、会議規則第39条第3項の規定により委員会付託を省略し、討論に入りたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 弘秋君） ご異議なしと認めます。

これより討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 弘秋君） 討論がないようですから、討論を終わります。

（採 決）

○議長（森 弘秋君） これより採決いたします。

議員提出議案第2号 シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書の提出について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 弘秋君） ご異議なしと認めます。

よって、議員提出議案第2号は原案のとおり可決されました。

ただいま可決されました意見書の提出方法については、議長にその取扱いを一任されるようお願いいたします。

議会運営委員会及び各常任委員会の閉会中の継続審査申し出の件

○議長（森 弘秋君） 次に、日程第2 議会運営委員会及び各常任委員会の閉会中の継続審査申し出の件について議題といたします。

本件については、会議規則第75条の規定により、お手元に配付いたしましたとおり、各委員会から閉会中における所管事務の継続審査の申し出があります。

お諮りします。議会運営委員長及び各常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査に付することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 弘秋君） ご異議なしと認めます。

よって、議会運営委員会及び各常任委員会の閉会中の継続審査申し出の件は、申し出一覧表のとおり決定いたしました。

閉会中の継続審査の申し出一覧

委員会名	所管事務調査事項
議会運営委員会	1 議会の運営に関する事項 2 議会関係の条例及び規則に関する事項 3 議長の諮問に関する事項
総務教育常任委員会	1 村政の重要施策の推進に関する事項 2 防災対策の強化に関する事項 3 行財政の効率的な運営に関する事項 4 学校教育の充実に関する事項 5 スポーツ、生涯学習及び地域文化の振興に関する事項

委員会名	所管事務調査事項
総務教育常任委員会	6 消防の充実、強化に関する事項 7 他の常任委員会に属しない事項
産業厚生常任委員会	1 生活環境及び道路交通網の充実に関する事項 2 村民の健康維持、増進に関する事項 3 住民福祉の増進に関する事項 4 農業の振興対策に関する事項 5 商工業及び観光の発展に関する事項

○議長（森 弘秋君） 以上をもって、本定例会の全日程が終了いたしました。

村 長 挨 拶

○議長（森 弘秋君） 本定例会を閉会するに当たり、村長から挨拶があります。

村長 古越邦男君。

○村長（古越邦男君） 閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本定例会に提案いたしました議案13案件につきまして、満場一致のご同意をいただき、誠にありがとうございました。

現在、ロシアの侵攻によりまして、ウクライナ国民が避難を強いられているなど、大変憂慮される状況にあります。

そこで、本村といたしましては、社会福祉協議会と共同で、村内各施設に募金箱を設置することといたしました。皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

また、本村におきましては、新型コロナウイルス感染者が第6波に入りましてから150名を超えるなど、増嵩傾向が続いております。小学校の臨時休校、卒業式の延期など、保護者の皆様には大変ご心配をおかけしております。

今後、家庭内感染等が憂慮されるため、住民の皆様には、改めて感染対策の徹底をお願いしたいと思っております。

議員の皆様におかれましても、十分感染対策を取っていただき、健康にご留意いただきますようお願い申し上げまして、簡単ではございますが、お礼の言葉とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

閉 会 の 宣 告

○議長（森 弘秋君） これで本日の会議を閉じます。

これをもちまして、令和4年3月舟橋村議会定例会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

午前10時20分 閉会